「拠点滞在型観光×三重」ブランディングに向けた観光資源の魅力創出モデル事業 申請書

管理番号No.

				<u> </u>
申請者				
所在地				
	名称		代表者名 (役職)	
実施	所在地		郵便番号	
全体	担当 部署		電話番号	
	担当者 氏名		MAIL	
連 市 携	名称		担当部署	
町 す る	担当者 氏名		電話番号 /MAIL	
直角機	名称		担当部署	
M ず O る	担当者 氏名		電話番号 /MAIL	
観 連光 携	名称		担当部署	
協 す 会 る	担当者 氏名		電話番号 /MAIL	
		団体/組織		役割
実施体制 ※複数の				
事業者で				
構成される 場合				

[※]必要に応じて、欄を拡大して記載ください。ページ数が増えても構いません。

^{※「}実施体制」の項目を除き、行の追加は行わないでください。

[※]その他の留意点等については、公募要領を参照してください。

「拠点滞在型観光×三重」ブランディングに向けた観光資源の魅力創出モデル事業 申請書

			管埋番号No.
申請者			
体験コンテンツ名称			
実施場所(住所)	三重県		市・町
テーマ (図してください)	□ 1. 文化·歴史□ 4. ナイトタイム	□ 2. 食□ 5. サスティナブル	□ 3. 自然
体験コンテンツで 活用している 観光資源及びニーズ			
ターゲットの属性(図 してく ださい。複数回答可)	□ 1. ファミリー□ 4. 団体グループ	□ 2. カップル□ 5. インバウンド	□ 3. 小グループ (男性・女性)□ 6. 富裕層
ターゲットの年代(図 してく ださい。複数回答可)	□ 1. 10代以下 □ 4. 40代	□ 2. 20代 □ 5. 50代	□ 3.30代 □ 6.60代以上
コンテンツの内容(具 体的に)			
コンテンツの商品性の 課題及び受入体制の 課題			
課題に対して当事業 で支援してほしいこと			
実施スタッフ数			Д
年間平均販売数	2021年 ()名		2018年以前 ※コロナ以前 () 名
年間販売目標数	()名		
設定期間	① 202 年 月	日 ~ 202 年	月日 以記字期間が複数なる場合は ブラスノださい
	② 202 年 月	日 ~ 202 年	力 口
設定日 (☑してください)	□ 1. 毎日	□ 2. 週4~5日 □ 5. 週末のみ	3. 週2日
販売価格	,,		円(大人1名あたり)
収益			円(大人1名あたり)
最少催行人数	1回あたり () 名	
最大受入 人数	1回あたり ()名 1日あたり) 名 1月あたり () 名
現在の販売先	□ 1. じゃらん	□ 2. アソビュー	□ 3. 旅行会社(JTB・近畿日本ツーリスト・日本旅行・三交旅行 等)
(☑ してください。 複数回答 可)	□ 4. 自社HP	□ 5. 海外OTA	□ 6. その他(
販路拡大を希望する販売先 (図してください。複数回答	□ 1. じゃらん	□ 2. アソビュー	□ 3. 旅行会社 (JTB・近畿日本ツ-リスト・日本旅行・三交旅行 等)
可)	□ 4. 自社HP	□ 5. 海外OTA	□ 6. その他(
現在活用している告知媒体	1. Facebook	-	□ 3. 紙媒体(リーフレット · チラシ · ガイドブック等)
可)	□ 4. 自社HP	☐ 5. Twitter·SNS	□ 6. その他(

今後活用したい告知媒体	□ 1.	Facebook	□ 2.	Instagra	m•TikTok	□ 3.	紙媒	体(リーフレット ・ チラシ ・ ガイドブック等)
(図 してください。複数回答 可)	□ 4.	自社HP	□ 5.	Twitter	SNS	□ 6.	その化	ይ (
	□ 1.	地域独自の観光資源	を活用し	た地域の稼	就げる看板商	品の創出	事業	(観光庁)
併用予定の		【①申請:□あり	∏til.	1	【②採択:			1
他事業、補助金の有無		その他(_60	•	L ⊕ M/M (·	-	_	•
(図してください)	□ ∠.			,	• • • • • • •			
		【①申請:□あり	上なし]	【②採択:	Ų		1
併用予定の	•							
他事業、補助金の申請内 容	•							
#								
上記の場合、本事業で求								
める支援範囲								
みえ安心おもてなし施								
設認証	□ 1.	認証済み	□ 2.	申請中		□3.	未申	請(申請予定時期:
(図してください)								
体験の際に発生する	•							
新型コロナウイルス感染	•							
症リスク								
上記感染症リスクに対	•							
する対策	•							
3.9V1W								
令和5年度以降の								
実施体制								
74.011.45								

※必要に応じて、欄を拡大して記載ください。ページ数が増えても構いません。 ※その他の留意点等については、公募要領を参照してください。 記載例 【様式2】

「拠点滞在型観光×三重」ブランディングに向けた観光資源の魅力創出モデル事業 申請書

管理番号No.

			<u></u>			
申請者名	株式会社〇〇農園					
体験コンテンツ名称	お茶でマインドフルネス!モーニ	こングヨガ&利き伊勢茶体験				
実施場所(住所)	三重県	四日市水沢	町			
テーマ (図してください)	□ 1. 文化·歴史□ 4. ナイトタイム	☑ 2. 食□ 5. サスティナブル	□ 3. 自然			
体験コンテンツで 活用している 観光資源及びニーズ	•	度向上のために観光資源として何	尹勢茶をPRする必要がある。)			
ターゲットの属性 (図 してく ださい。複数回答可)	□ 1. ファミリー□ 4. 団体グループ	□ 2. カップル□ 5. インバウンド	☑ 3. 小グループ (男性・女性)☐ 6. 富裕層			
ターゲットの年代(図 してく ださい。複数回答可)	□ 1. 10代以下 ☑ 4. 40代	□ 2. 20代 □ 5. 50代	☑ 3.30代 □ 6.60代以上			
コンテンツの内容(具 体的に)	朝7時と8時の2回制。お茶工場前に集合し、伊勢湾を望む茶畑で、スタッフがレクチャーをしながら、モーニングヨガを行う。心身ともにリフレッシュした後に、茶畑から徒歩2分の工場の一角をカフェスペースに仕切って、三重県名物の伊勢茶(かぶせ茶)とお茶で作ったお菓子を味わってもらい、体験者に三重のお茶文化に触れて頂く。お菓子は、伊勢茶で作ったクッキー等のお茶菓子を予定。お茶体験は3種類の利き茶体験を行う。体験中は、三重のお茶づくりの歴史やお茶づくりに必要な地形などを説明し、伊勢茶に興味を持っていただく。体験は約1時間を予定。体験者が気に入ったお茶はその場で販売も行い、お茶のPRに繋げる。希望者には、湯の山温泉まで無料送迎あり。					
コンテンツの商品性の 課題及び受入体制の 課題	のり。 ・他のお茶と比較して伊勢茶ならではの特色がうまく体験者に伝えきれていない。 ・湯の山温泉はファミリーも多いため、小さい子供を連れたファミリー向けにお菓子の試食を体験に追加したが、親子で楽しめるかは課題が残る。 ・雨天での対応が課題。現在雨天の際は、荒天は中止し、雨であれば工場内で∃ガを実施しているが、茶畑が見えないため、体験者の満足度が低い傾向がある。雨天でも楽しめる工夫が必要。					
課題に対して当事業 で支援してほしいこと	・親子で楽しめる体験への磨き上げ ・雨天でも受け入れ可能なコンテンツの提案 ・商品単価のアップに向けた提案 ・オンライン等、適切な販売チャネルの活用の支援					
実施スタッフ数	2人					
年間平均販売数	2021年 (120))名	2018年以前 ※コロナ以前 (実施なし)名			
年間販売目標数	(320))名				
設定期間	① 2022 年 6月 1日	~ 2022 年 12月	30日			
設 是期间	② 202 年 月	日 ~ 202 年	月 日 ※設定期間が複数ある場合は、ご記入ください。			
設定日	□ 1. 毎日	□ 2. 週4~5日	□ 3. 週2日			
(図してください)	☑ 4. 月4~5回	□ 5. 週末のみ	□ 6. その他()			
販売価格 		4500	円(大人1名あたり)			
収益		3000	円(大人1名あたり)			
最少催行人数	1 回あたり (2)名				
最大受入 人数	1 回あたり (10)名 1日あたり(20)名 1月あたり (320)名			
現在の販売先 (図してください。複数回答	□ 1. じゃらん	□ 2. アソビュー	□ 3. 旅行会社 (JTB・近畿日本ツーリスト・日本旅行・三交旅行 等)			
可)	☑ 4. 自社HP	□ 5. 海外OTA	□ 6. その他()			
販路拡大を希望する販売先	☑ 1. じゃらん	☑ 2. アソビュー	☑ 3. 旅行会社(JTB・近畿日本ツーリスト・日本旅行・三交旅行 等)			
(☑してください。複数回行可)	☑ 4. 自社HP	□ 5. 海外OTA	□ 6. その他()			

現在活用している告知媒体 (図してください。 複数回答	□ 1. Facebook □ 2. Instagram・TikTok □ 3. 紙媒体(リーフレット ・ チラシ ・ ガイドブック等)							
可)	☑ 4. 自社HP ☐ 5. Twitter·SNS ☑ 6. その他(湯の山温泉のホテルで案内							
今後活用したい告知媒体	□ 1. Facebook □ 2. Instagram・TikTok □ 3. 紙媒体(リーフレット ・ チラシ ・ ガイドブック等)							
(☑ してください。複数回答 可)	☑ 4. 自社HP☐ 5. Twitter・SNS☑ 6. その他(湯の山温泉のホテルで案内							
併用予定の	【①申請:□あり □なし 】 【②採択: □ □ 】							
他事業、補助金の有無	口 2、その他(
(図してください)	【①申請:□あり □なし 】 【②採択: □ □ 】							
併用予定の	・なし							
他事業、補助金の申請内 容	•							
上記の場合、本事業で求	•							
める支援範囲								
みえ安心おもてなし施								
設認証 (☑してください)	□ 1. 認証済み □ 2. 申請中 □ 3. 未申請(申請予定時期:)							
体験の際に発生する	・ヨガマット等の備品を通じた感染							
新型コロナウイルス感染 症リスク	・お茶体験時にマスクを外しての体験者同士の会話							
征り入り								
上記感染症リスクに対	・ヨガマット等の複数名で繰り返し使用する備品は体験の都度拭き取り消毒をする。							
する対策	・お茶を飲む際は会話は禁止。体験者全員が飲み終わった後に、マスクをしてから会話をするよう徹底。							
	今年度は農園スタッフは2名体制だが、次年度は1名増員をして茶摘みと冬季を除く半年間で実施できる体制をとる。							
実施体制	独自に体験者へのアンケート調査も実施し、ブラッシュアップできる体制をとる。							
W N.T. +10 -								

※必要に応じて、欄を拡大して記載ください。ページ数が増えても構いません。 ※その他の留意点等については、公募要領を参照してください。